

令和7年度 各務原市立川島小学校 学校経営の全体構想

【学校課題】

- ◇確かな学力の育成
- ◇主体性、自治力の向上
- ◇他を思いやる心の醸成
- ◇粘り強くやり抜く力
- ◇自己肯定感・自己有用感の高揚
- ◇小中連携による育成

【学校の教育目標】

明るく 楽しく 元気に 笑顔でつながる川島小

【目指す児童の姿】

自分から考え行動し、やり抜く子（自分からすすんで）：自立
 低：考え行動できる基盤づくり 中：自ら考え行動する意欲の向上 高：適切な判断を伴う創造的行動力の醸成
 他者を理解し、他者と協働できる子（みんなと助け合う）：共生
 低：他者を大切に考える基盤づくり 中：温かさをもった行動する意識の向上 高：適切な判断を伴う人権感覚の醸成

【育成を目指す資質・能力】

主体的に行動する力 仲間と共に協働する力 粘り強くやり抜く力

【令和の日本型学校教育】

全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現

【県の方針】

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人：自立力・共生力・創造力

【市の方針】

「誇り・やさしさ・活力ある児童生徒」～一人一人が幸せを実感～

明るい笑顔 部会 ～仲間と共に動く子～

- ◎安心して生活できる学校づくり
 - ・自他の存在を大切にしたいさつ
 - ・自他を認め合うよさみつけの取組
 - ・ボランティア50回の全員達成（人権教育）
 - ・いじめ未然防止と教育相談の充実
 - ・心の教育の充実（道徳教育）
 - ・個に応じた支援（特支教育）
- ◎所属感・自己有用感・成就感が味える学年・学級づくり
 - ・発達段階を考えた学年・学級経営の充実
 - ・常に学級目標を意識した学級づくり
 - ・児童の思い・願いを大切に、自己有用感を高める学級活動
 - ・S G Eによる人間関係づくり
 - ・ねらいを明確にした行事の取組
- ◎よりよい生活を創り出す自治力の育成
 - ・児童会発信によるよりよい学校づくりと創意工夫ある自治活動
 - ・思いやる心とリーダー性を育てる異学年活動（かわまるタイム）

楽しい笑顔 部会 ～自ら学び考える子～

- ◎「自ら学びに向かい続ける」ための授業づくり
 - ・舞台に立てる導入のあり方
 - ・学習過程の一場面「見方・考え方を働かせる」
 - ・「どこにいるか確認できる」終末のあり方
- 授業の基盤
 - ・一人一人を大切にする授業づくり（個別最適な学び）
- ◎効果的なタブレットの活用
 - ・習熟（学習アプリ等）
 - ・活用（提示・調査・記録・交流・まとめ・発表等）
- ◎高学年からの教科担任制
- ◎小・中の教員交流
- ◎9年間を見通した小・中の学習指導のあり方
- ◎学びに向かう学習集団の育成
 - ・基盤となる学業指導（立腰姿勢・聞く・話す・自然な反応）
 - ・児童が参画する学習づくり（学び委員会）
 - ・発達段階に即した家庭学習（ドリル・けてぶれ・学びノート）の充実

元気な笑顔 部会 ～健康で安全な生活をつくる子～

- ◎健康な体づくり
 - ・感染症等への正しい理解と行動（感染症・熱中症・罹患対策）
 - ・さわやかタイム外遊び（運動委員会）
 - ・体育授業の工夫改善
 - ・保健指導、食育の推進
- ◎安全な学校づくり
 - ・生活目標と連動した規範意識の高揚
 - ・一生懸命取り組む清掃（美化委員会）
 - ・廊下歩行（生活委員会）
 - ・常に整頓された教育環境
- ◎「自分の命を自分で守る」危険回避能力の育成
 - ・安全な登下校（安全教育）
 - ・交通安全指導
 - ・登下校指導
 - ・災害への対応（防災教育）
 - ・実践的な命を守る訓練、引渡し訓練
 - ・情報モラル教育（情報教育）
 - ・S O S の出し方教育（命の教育）

【重点活動】

- 生活目標と関連した創意工夫のある「児童会活動」と、伝統の三本柱 あ「挨拶」そ「掃除」べ「勉強」の融合
- 仲間と向かおう「かわまるスマイル」（学級）～意図的・計画的な学年・学級経営、PDCAサイクルを活用した財産づくり（校長賞）
- 自分を伸ばそう「かわまるチャレンジ」（個）～基礎・基本の学習から学びノートへ（自立）、ボランティア50回達成（共生）

【校内研究】 自ら学びに向かい続ける児童の育成

- 研究内容1：「舞台に立てる」導入のあり方
- 研究内容2：「どこにいるか確認できる」終末のあり方
- 研究内容3：学習過程の一場面「見方・考え方を働かせる」

【目指す職員集団】

- ◎ 子どもを育むために、共通認識で動く職員集団
- ◎ 子どもの声を聴き、よさを認め、励まし、やる気を引き出す職員集団
- ◎ 子どもの思いに立って創意工夫し、粘り強く取り組む たくましい職員集団
- ◎ とともに支え合い、補い合い、認め合い、喜び合う あたたかい職員集団

【職員研修】

「人権教育」
 「いじめ事例研修」
 「特別な支援を要する児童の指導」
 「子どもが輝く学級経営」
 「学力向上への指導改善」等

【家庭・地域・幼保中との連携】

- ・家 庭：細かな連絡、ホームページ、登校の安全確保（挨拶当番）、かわまるボランティア
- ・地 域：見まもり隊との交流、プロから学ぶ出前講座・授業の推進（地域人材資源の開発と活用）
- ・中学校：日常の授業参観交流、人権教育の協働実践、小中合同の各種会議、人的交流、小中連携した教育活動
- ・幼 保：幼保小連絡協議会（小学校参観、保育参観）、新1年交流会